■　九州国立博物館　特別展「伝教大師1200年大遠忌記念　最澄と天台宗のすべて」開催中です！

日本の天台宗を開いた伝教大師最澄は、すべてのものは仏になれるという『法華経』の教えに導かれ、九州から唐に渡って天台諸学を学んだのち、比叡山を拠点にして、その教えを全国にひろめました。本展では、最澄没後1200年を記念して最澄と天台宗のあゆみを、比叡山延暦寺や九州はじめ西日本を中心とした天台ゆかりの寺社に伝わる総数約120件にのぼる宝物によってご紹介します。

会　期：開催中～3月21日（月・祝）
休館日：月曜日（ただし3月21日は開館）
時　間： 9時30分～17時00分（入館は16時30分まで）
観覧料：一般1,900円、高大生1,200円、小中生800円
※会期中、一部を展示替えいたします。ご注意ください。
※詳細は、九州国立博物館HPをご確認ください。
九州国立博物館HP　　https://www.kyuhaku.jp/exhibition/exhibition_s63.html

※※※

＜問い合わせ先＞
福岡県立アジア文化交流センター広報課（九州国立博物館内）
ＴＥＬ：092-929-3272
ＦＡＸ：092-929-3276
Ｍａil：kouhou@kyuhaku.jp

※※※